

花ちゃん、オー君、モンタ博士、フツ博士のかくかくドドド立ててくさ

国立市立国立第七小学校

平成29年6月6日 NO.24 (424)

オー君 「あれあれ？右の絵は、校長室
前まえにあったものですね。」

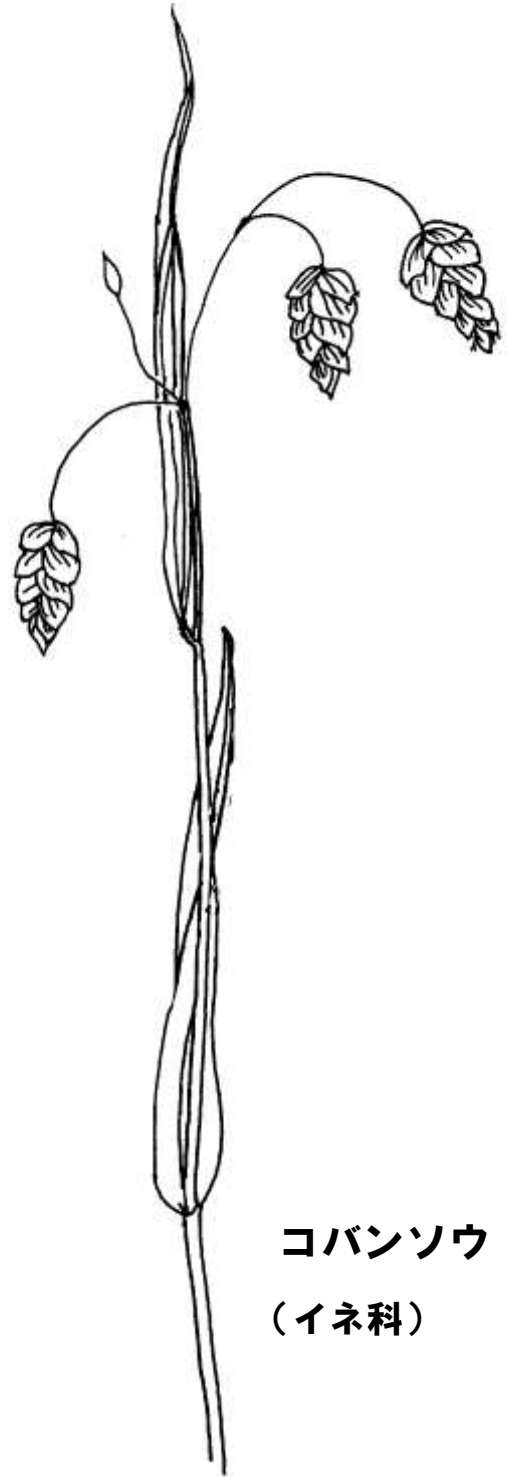
花ちゃん 「とても上手にかけていますね。
モンタ博士！また、奥様おくさまに
お願いねがしてかいてもらった
のですか。」

モンタ博士 「まあ、そういうことです。
モンタ博士はね、写真しやしんはよく
撮とるんだけど、絵えはね・・・、
いつもお願いばかりしているんだ。
そのうちね、いつかね、モンタ
博士が文ぶんを書いて、奥様おくさまの絵と
ああわせて『植物画文集』を出
すのが、おじいちゃん、おばあち
ゃんになった時の二人ふたりの夢ゆめ
たいなものなのさ。」

花ちゃん 「そうなんですか。それまで、
たくさんたくさんすてきな絵
をかいてもらえるといいですね。」

オー君 「ところで、モンタ博士！コバン
ソウというのは、よく名前なまえを
つけたものですね。本ほん当とうに
ぴったりですね。」

花ちゃん 「そうですね。でも、小判こばんというもの
が、よくわからない1年生ねんせいや2年
生せいにはかわいそうですね。」



コバンソウ
(イネ科)

オー君 「そんなこともあろうかと思って、小判を
用意したんだよ・・・。」

花ちゃん 「え！オー君は、本物の小判を持っているの。」

オー君 「ちがうよ。ちがうよ。持ってないよ。
写真だよ。右を見てごらん。これはね、
慶長小判というものらしいよ。」

花ちゃん 「ふーん。そうなんですか。」

オー君 「本当に、絵と小判はよくにしていますね。
昔の人は植物の特徴をよくつかんで、名前をつけたんですね。」

花ちゃん 「他にも、植物の名前には、いろいろな物からつけられたものが多いわよ。」

オー君 「ふーん。どんなものがあるの。」

花ちゃん 「いろいろいろいろあるわよ。たとえば・・・たとえばね・・・」

根この形から：ダイコン（大きな根）、エビネ（エビのような）ナガイモ（長いも）

茎や幹の形から：ウツギ（空木）、サンカクイ（三角）タケ（高い）、サルスベリ（猿もすべる）

葉っぱの形から：ツバキ（つや木）、ヤブレガサ（破れた傘）、クルマユリ（車輪状のゆり）

花の形から：ネジバナ（ねじれ）、ツリバナ（つりさがった）、ツリフネソウ（船をつた）

果実の形から：オシロイバナ（白い粉）、ソラマメ（空を向く）、クチナシ（口無し）

色から：シロツメクサ（白い花）、アカツメクサ（赤い花）、アカネ（赤い根）

においから：ゴマギ（ごま）、クサギ（くさい）、レモンエゴマ（レモン）、ヘクソカズラ

味から：スモモ、ニガウリ、ニガナ、ニガキ、スイバ、アマチャ

花の咲く時間で：アサガオ、ヒルガオ、ユウガオ、ツクミソウ、マツヨイグサ、ヒャクニチソウ

花の季節から：セツブンソウ、フユイチゴ、アキグミ、ハルリンドウ

葉や花の数から：イチリンソウ、ニリンソウ、ミツバ、ミツバアケビ、ヤツデ、クリンソウ

ほ乳類に例えて：イタチシダ、ネズミモチ、イヌブナ、ブタクサ、ネコシデ、ウサギギク

鳥に例えて：カラスノエンドウ、ホトトギス、サギソウ、トキソウ、クジャクシダ

は虫類に例えて：マムシグサ、ヘビイチゴ、ヘビノネゴザ、カメバヒキオコシ

虫に例えて：トンボソウ、マツムシソウ、ホタルブクロ、クワガタソウ、ゲジゲジシダ

軟体・節足動物で：タコノキ、カニコウモリ、カニクサ、シャコシャボテン

他の植物で：ツタウルシ、クサアジサイ、クサソテツ・・・

その他にもいろいろあるわ。花ちゃん。こまっちゃいませ。」



慶長小判